

# 地方競馬の再生に向けた支援

提案・要望先 農林水産省

## 提案・要望の要旨

- ◎ 中央競馬と地方競馬の共存共栄
- ◎ 競馬事業運営の効率化と規制の緩和
- ◎ 地方競馬全国協会の見直し

## 現状と問題点

### 【現 状】

- ◎ 高知競馬は、長年にわたり財政及び畜産振興に寄与するとともに、そこで働く多数の人々に雇用の場を提供し、地域経済への波及効果を生んできました。しかしながら、近年、経営状況が悪化したため、平成12年2月に検討委員会から提言を受け、単年度収支の黒字化を目指して、懸命な改革に取り組んできましたが、景気低迷や他の公営競技との競合が激しくなったことなどから、平成14年度末で約88億円に達すると見込まれます累積債務を、競馬収益で解消するのは困難な状況です。

### 【問題点】

- ◎ 地方競馬再生に向けた自助努力はしておりますが、平成12・13年度と、全国の全ての地方競馬主催者が単年度赤字となる中で、幾つかの地方競馬が廃止されており、我が国競馬全体の健全な振興を図るよう、中央と地方を通じた規制の緩和や制度改正が必要です。  
特に、競輪や宝くじといった同じ収益事業と比較して、対象年齢や民間委託、あるいは場外設備の設置承認手続などの面で格差があるので、効率化や規制緩和により、これらを公平にしていく必要があります。  
また、こうした格差の原因として、地方競馬には振興を担い、国等に働きかけていく全国組織がないことが考えられるので、地方競馬全国協会の見直しにあわせて、自転車振興会のような組織を作る必要があります。

## これまでの取り組み状況と今後の課題

### 【取り組み状況】

- ◎ 地方競馬問題を重要と考える10道県で「地方競馬に関する研究会」を設置し、打開策の検討や、制度改正等の要望活動を行ってきました。  
また、高知競馬を設置しております県と高知市では、新たな運営赤字が生じないことを前提に競馬事業を継続する一方で、競馬場建設資金の償還と併せて累積債務についても、一般財源で計画的に返済していくことにしました。

### 【今後の課題】

- ◎ 情報化社会の進展に即した市場の拡大や、我が国競馬全体の新たな制度の整備が求められています。

提案・要望の具体的内容、参考図表等

◎ 中央競馬と地方競馬の共存共栄

- 1 中央競馬・地方競馬の馬券発売等について、相互受委託制度を導入すること
- 2 地方競馬の施設改善対策及び交流競走等支援の拡大を図ること
- 3 日本中央競馬会からの国庫納付金について、その一定額を地方競馬支援に確保すること

◎ 競馬事業運営の効率化と規制の緩和

- 1 勝馬投票券の発売・払戻事務の民間委託を可能とすること
- 2 場外施設の設置手続を簡素化すること
  - ・ 施設設置基準を緩和すること
  - ・ 承認制を届出制に変更すること

◎ 地方競馬全国協会の見直し

地方競馬全国協会の業務見直しにあわせて、地方競馬の振興のための組織体制を整備すること

【本件に関する連絡先】

	高知県農林水産部 農政企画課	高知県東京事務所
所在地	〒780-0850 高知県高知市丸ノ内1-7-52	〒100-0013 千代田区霞が関3-3-1 尚友会館1階
T E L	088-821-4510	03-3501-5541
F A X	088-821-4519	03-3501-5545
E-mail	162201@ken.pref.kochi.lg.jp	120102@ken.pref.kochi.lg.jp
担当者 職・氏名	農政企画課長 西尾 忠弘 専門企画員 坂本 恵子	主幹 大石 尚